

# 省エネ対策の費用対効果算出支援ツール

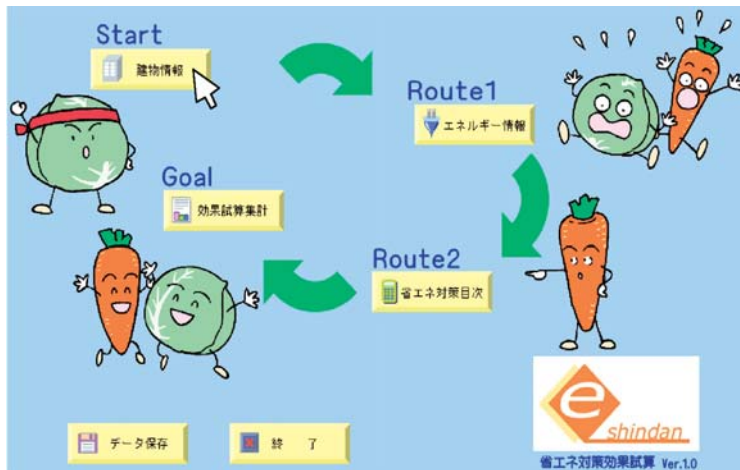


## い〜診断 (e-shindan)

誰でも省エネ診断が実施したい。  
省エネルギー対策を実施しても、投資に見合うエネルギー削減効果が期待できるのだろうか？  
誰もが最も関心のあるところです。  
「い〜診断」は、貴方のビルの省エネ対策の実施効果、概算費用、削減量算定を行い、効果ある省エネ対策の選定に役立ちます。

### ◆い〜診断の仕組み

省エネ対策一覧から、貴方のビルに該当する対策を選び、検討条件を入力すると費用対効果を算出します。デフォルト値も用意されていますので、入力も容易です。



#### Start

Start ボタンをクリックすると建物情報入力画面が出ます。様式に従って入力します。

#### Route1

Route1 ボタンをクリックするとエネルギー情報入力画面が出ます。様式に従って入力します。

#### Route2

Route2 ボタンをクリックすると省エネ対策目次画面が出ます。省エネ対策の内、検討したい項目を選びます。

選んだ省エネ対策の詳細情報を入力します。

#### Goal

省エネ対策の費用対効果を参考に、採用したい省エネ対策を選定しリストを作成します。

区分	採用	計算	sheet	省エネ対策名称	対策の概要
熱源設備	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	H101	燃焼機器の空気比調整	燃焼機器の空気比が高いほどエネルギー消費量が高い。空気比を調整することでエネルギーの低減を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	H201	負荷に応じた熱源機運転台数（冷熱源）	冷房負荷に応じた熱源機の運転台数を調整し、駆送動力、循環動力の低減を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	H202	負荷に応じた熱源機運転台数（温熱源）	暖房負荷に応じた熱源機の運転台数を調整し、駆送動力、循環動力の低減を図る。
冷凍機	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	H301	季節による冷凍機の冷水温度の変更	年間を通して一定温度の運転を行っている冷凍機の冷水温度を、盛夏期以外の冷房時に変更し運転効率の向上を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	H302	季節による冷凍機の冷却水温度の変更	年間を通して一定温度の運転を行っている冷凍機の冷却水温度を、盛夏期以外の冷房時に変更し運転効率の向上を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	H401	冷却塔充填材洗浄	冷却塔の充填材にスケールや藻などの付着している場合は、洗浄または充填材更新を行う。平均冷却水温度を低下させることで冷凍機運転効率の向上を図る。
熱配送設備	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	C101	蒸気配管・弁類の熱損失の防止	蒸気弁に断熱処理を施すことにより、エネルギー損失を防止する。蒸気弁の表面積はその呼び径の直径の1.1~1.3mmに相当する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	C102	必要蒸気圧力の見直し	蒸気供給圧力の見直しを行い、必要蒸気圧力まで低減すること。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	C201	温水・冷却水ポンプのINVIによる流量制御	恒型式冷凍機の冷却水ポンプおよび温水ポンプの流量を負荷によりインバータ制御することで、ポンプ動力の低減を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/>	Inout	C202	2次ポンプのINVIによる流量制御（1）	空調2次ポンプの流量を負荷によりインバータ制御することでポンプ動力の低減を図る。

設備区分	省エネ対策名称	適用	エネルギー削減量	原油換算量	CO2削減量	低減額	回収年
熱源設備	燃焼機器の空気比調整	機器①	ガス 6,354 m <sup>3</sup> /年	8.1	23,574	685	
	負荷に応じた熱源機運転台数（冷熱源）	機器②	ガス 13,860 m <sup>3</sup> /年	16.1	46,985	1,368	
			電力 38,263 kWh/年	9.6	21,238	420	
熱配送設備	必要蒸気圧力の見直し	オガス	1,422 m <sup>3</sup> /年	1.6	4,692	140	

省エネ対策の費用対効果算出支援ツール

「い～nri)」……………ビルオーナーのためのエネルギー管理支援ツール

★「い～標準 (e-hyojun)」……………省エネ法に基づく管理標準作成支援ツール

★「い～パスプラン (e-passplan)」……………熱源設備最適設計・最適運用解析支援ツール

★「い～類型 (e-ruikei)」……………エネルギー消費パターン類型化支援ツール

★「い～原単位 (e-gentan-i)」……………エネルギー消費原単位評価支援ツール

★「い～台帳 (e-daicho)」……………設備・機器台帳構築支援ツール

※各支援ツールの詳細はそれぞれのパンフレットをご覧ください。